

## 「在宅医療を担う多職種研修」アンケート集計結果

平成 28 年都筑区医師会地域多職種連携協議会資料

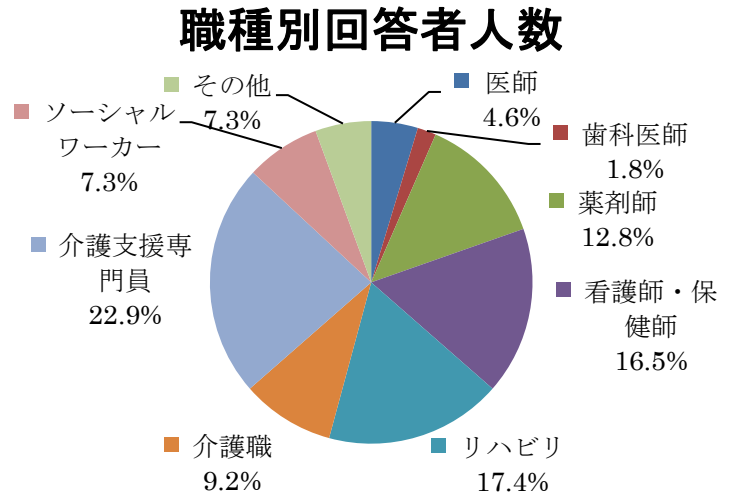
■対象者：143 名

■実施日：平成 27 年 10 月 7 日

■回収率：約 76%

### 問1. 職種別回答数

職種名	回答数
医師	5
歯科医師	2
薬剤師	14
看護師・保健師	18
リハビリ	19
介護職	10
介護支援専門員	25
ソーシャルワーカー	8
その他	8
合計	109



問2	グループワーク「退院カンファレンス場面」について (回答数 109 名)	非常に良かった	良かった	どちらとも言えない	あまり良くなかった	良くなかった	未回答
		43 (39.4%)	51 (46.8%)	8 (7.3%)	1 (0.9%)	3 (2.7%)	3 (2.7%)
問3	グループワーク「在宅連携場面」について (回答数 109 名)	非常に良かった	良かった	どちらとも言えない	あまり良くなかった	良くなかった	未回答
		43 (39.4%)	49 (45.0%)	7 (6.4%)	1 (0.9%)	4 (3.7%)	5 (4.6%)
問4	今回の研修で新たな発見がありましたか？ (回答数 109 名)	あった	どちらともいえなかった	なかった	未回答		
		93 (85.3%)	0	13 (11.9%)	3 (2.7%)		
問5	今回の研修を受けて自分でもすぐにでも実践できそうなことはありましたか？ (回答数 109 名)	あった	どちらともいえなかった	なかった	未回答		
		78 (71.6%)	5 (4.6%)	24 (22.0%)	2 (1.8%)		
問6	今後、このような多職種が集まる研修に参加したいと思いませんか？ (回答数 109 名)	参加したい	どちらともいえない	参加したくない	未回答		
		95 (87.2%)	8 (7.3%)	0	6 (5.5%)		

## 【以下 自由意見】

問2「退院カンファレンス場面」での回答について何故そう思ったかの理由

### 【医師】

もう少し現実的にしてもよいか  
問題点をちりばめたよいシナリオでした  
実地の意見を多く聞けた

### 【歯科医師】

演劇がよかった

### 【薬剤師】

多くの職種と意見を交わすことができたはずなのに事前の連絡が・・・  
情報収集が大切なことがよくわかる  
こんなパターンがあるのか？と思ったがグループ内から「よくあるパターン」との声が聞かれた  
事前の認識の必要性  
これまで他職種の方と話をする機会が少なくどういった考えを持っているのか知らないことが多かった  
病院側のスタッフの対応がリアルでした 在宅医療を推進していく流れの中でいまだに病院側だけが流れに乗ってきてくれないことを日々感じています  
連携が必要と思わせるシーンが多かった  
退院カンファレンスに参加した経験がなかったのでグループワークを通じてカンファレンスの流れや問題点、どんなカンファレンスであるべきか学べた  
違う立場でいろいろな意見が出たこと、それぞれの仕事がわかってよかった  
問題点がはっきりわかった  
在宅の現場を知れた  
今までかかわれなくて知らなかったことが分かった

### 【看護師・保健師】

退院カンファにおける病院側の対応について病院サイドの意見を聞きたい  
職種によって対象者の見方が違うことが分かった  
経験がないため  
多職種の方の意見をうかがえて勉強になった  
多職種の専門性について再確認することができた どこを窓口にすればよいのかわかった  
課題を出しやすい内容であった  
他職種で話し合いができた  
何が問題点になるかなど具体的に上げやすい擬態例だった  
退院前に必要な情報収集がどのようなものか具体的に認識できた

### 【リハ関係】

多職種の意見が聞けたこと  
退院時に必要なこと、入院中に必要なことが確認できた  
非常にイメージしやすかった リアルだった  
様々な職種の方のご意見をうかがえ建設的な話し合いができた

ロールプレイ後に他職種の方との意見を伺うことができてよかった  
気づかない面を知ることができる  
いろいろと自分を振り返れた  
内容のレベルが低すぎる  
退院時の問題も大切だが研修としては在宅中心でよいような  
様々な職種からの意見が聞けた  
意見が出やすいように設定(グループワーク内)でされていて活発な意見が出たのだと思います  
グループ内で同様のイメージを持てたこと  
実際とかけ離れすぎている  
問題となる点が明確だった  
退院時に立ち会うことがないデイケアに勤めているため、その様子がわかってよかった

#### 【介護関係】

退院時のカンファにより退院後にどのように連携が取れていくのかよくわかった  
いろいろな意見を聞いて良かった  
具体的に考えることができた  
事例の悪い点が極端だった  
各職種の意見・考え方がよく理解できた  
退院カンファは経験がないので非常に良かった  
良い点・悪い点を含めた意見がたくさん出たところ  
退院カンファレンスとはこのようにするのだということを知り、大変勉強になった

#### 【ケアマネ】

ケアマネの重要性を改めて確認したため  
連絡連携不足  
問題をきちんと提示しているのでグループワークにつなげやすい  
役者の方々とともに立派でした  
でもあってはならないカンファレンスと思った  
自身の退院時の動きに活かせる(入院時からのCMの動き方)  
熱演が  
退院カンファレンスの状況をイメージして自信の振り返りができた  
カンファレンスの意味を再確認できた  
事前の打ち合わせの重要性(状況把握)  
情報の共有の重要性を再認識  
退院カンファレンス前にCMとして事前に住環境の把握を持って参加することで具体的な課題が見える  
情報不足  
他職種、普段なかなかやりとりができない方とも話すことができた  
退院カンファの悪い例の提示によって問題点の把握が容易になった  
実際あのようなCMはないのではないか  
専門職の意見を伺い参考となった

事例を見直し考察できたことがとても面白かった  
在宅に戻ってからの情報共有がいかに大切なのかがよくわかった  
多職種での顔が見えてよかった

【ソーシャルワーカー】

客観的な立場に立って日頃のカンファレンスを考える機会になった  
カンファレンスの意味、そもそもカンファレンスの必要性を考えさせられた  
他職種の方と話し合う場はそんなにないので充実した時間でした  
それぞれの立場の考え方があり勉強になった  
他職種の意見を聞くことができた 医療と介護の連携の大切さ、難しさを改めて感じる事ができた  
悪い例を客観的に見れたのでいろいろなことを問題点として挙げられた  
他職種の意見が聞けて良かった  
他職種の考え方がよくわかる研修だった

【その他】

実際の事例を基に各職種が意見を出し合った  
ロールプレイの事前情報を記入していただいた方が事例への理解が深まるのではないかと  
多職種の普段聞けない意見が聞けて大変良かった  
参加者それぞれが情報不足 自宅で本人がどのように暮らしていくか等本気で考えていなかった

問3「在宅連携場面」での回答について何故そう思ったかの理由

【医師】

連携ツールを考えるとということ  
意見が多数出た  
実地の意見を多く聞けた

【歯科医師】

今回2回目なので前回より意見が言えた

【薬剤師】

新人CMの支援や家族支援について考えさせられた  
勉強になりました  
コミュニケーションの大切さ  
困難なケースとしてはかなりヘビーな方だったと思いますが、今後はこのようなケースは増えてくると思っ  
た  
問題点が多く取り上げることができた  
現実を見るようでいろいろ考えさせられた  
それぞれの立場で連携の必要があると思えたこと必要性を感じた  
問題点をはっきりわかった  
多職種の言葉を聞いた  
今までかかわれなくて知らなかったことが分かった

### 【看護師・保健師】

在宅であるからこそ隠されたこと、わかることがあると再認識することができた

他職種の立場が見えた

こういう感じで在宅に帰ってくるんだとわかった

経験がないため

多職種の専門性について再確認することができた どこを窓口にすればよいのかわかった

内容が最初は？と思ったが問題をわかりやすく描こうとした点では成功だったと思う

他職種で話し合いができ気づきがあった

何が問題か何故そう思ったか他の方の意見も聞けて良かった

連携や職種によつての役割を有効にする必要性がわかった

### 【リハ関係】

在宅連携が不足するとどうなるのかが分かりやすく理解できた

いろいろな職種の意見が聞けて良かった

非常にイメージしやすかった リアルだった

もう少し表出される課題を絞っても良かった

普段聞けない職種の方の意見を伺うことができた

気づかない面を知ることができる

いろいろと自分を振り返れた

内容のレベルが低すぎる

専門職が自分の領域の業務すら十分に行えていないことも多々あると感じた

他職種が在宅生活についてどうとらえているのか理解できた

少し「自分もこのように見られているのでは…」と思わせることがあり反省も含め良かったです 迫真の演技がよかった

実際とかけ離れすぎている

悪い例のようでこれに近いサービス担当者会を経験したことがあり、もやっとしたことがあったので、グループで言いたい放題に言えてよかった

### 【介護関係】

各職種の考え方がよくわかった

実際の現場に意識できそう

事例の悪い点が極端だった

これからの経験につながる

多職種ならではの視点で具体的な意見が出て勉強になった

自分の職種の意見をもっと気づき話さなくてはいけないと思った 大変勉強になりました

### 【ケアマネ】

連携することによって深まるものがある

本人家族の意向

問題をきちんと提示しているのでグループワークにつなげやすい

CMとしてもっともっと情報収集と取りまとめを！

担当者会議の在り方(情報現状確認の場になってはいけない)

熱演が

連携するために必要なことが気づけた

医療と事業者との連携方法をきちんと確認しないといけない

横の連携や事前の準備の大切さ

専門職として何をすべきか再確認

サービス量が多いが質は悪い、情報共有、モニタリングされていない

サービス担当者会議の目的がわからない

それぞれの職種の発表から必要とするケア内容を知ることができた

在宅生活に対するイメージが思い上がらない悪い例の提示が議論を呼び起こした

専門職の意見を伺い参考となった

活発な意見が出た

【ソーシャルワーカー】

日頃しえない連携場面を想像し意識できた

連携・共有が必要だとしみじみ思った

他職種の方と話し合う場はそんなにないので充実した時間でした

情報共有の重要性をととも理解できた

連携の方法を考えることができた

サービス担当者会議は出たことがないので本当ならどうなったのか？と考えることができた

【その他】

事例を基に何が大事なのかを各職種で共有できたため

ロールプレイの事前情報を記入していただいた方が事例への理解が深まるのではないかと

CMの連絡不足 各事業所の連携不足

行政の参加という新しい視点を教えてもらいました

それぞれの視点でかかわることの大切さを実感しました

問4 新たな発見がありましたか？自由記載

【医師】

カンファに参加する、連携し責任を持つ

連携の重要性を再確認した

CMの重要性

【薬剤師】

よくある事例

学習の積み重ねの重要性を感じました

CMの重要性

介護・医療どちらのスタッフも連絡を密にとりたいたいと思っていたことをうれしく(また、意外にも!)思った

専門職の意識が芽生えた

## CMの役割の再認識

実際は薬剤師が立ち会う場面もよくあるらしい  
他職種連携の中に薬剤師の存在がないと改めて認識した  
初めての参加ですCM、ヘルパーさん等の仕事内容を知れた  
介護の様子が分かった 知らないことばかりでした  
多職種の話を聞く場がなかったから

### 【看護師・保健師】

いろいろな職種の方々の考えがわかった  
多職種の方々の意見が聞けて良かった  
訪問看護の役割を改めて確認した  
新人CMサポートについて  
具体的に表現できない  
誰でも陥る縦割りの対応、本人をないがしろにした目標設定をしてしまう  
多職種の専門性について再確認することができた どこを窓口にすればよいのかわかった  
現場の現状の一端を知ることができた点  
医師・CMさんの考えを聞いたから  
どこの事業所でも抱えている問題は一緒なのかなと知りました  
コミュニケーションツールの共有化が必要  
CMIに情報が集まりやすいため、CMの力量でケアプランにずいぶん差が出てしまうことが分かった

### 【リハ関係】

いろいろな考えを聞いた  
自分では考え付かない意見を聞くことができた  
CMの大切さ、意識の高い事業所が都筑区は多い  
様々な職種の方がいらしてましたが課題と思うことが改善したほうやよいとの方向性が同じでした  
他の職種の方の考えが知れた  
同じテーマでもそれぞれの発想が違い考え方を学んだ  
多職種・他事業所と顔が見える勉強会だった  
訪問歯科の内容を聞いた 充実しました  
他の部門の立場になって考えることができたので  
内容のレベルが低すぎる  
当たり前の連携を皆が求めているということ  
サービス担当者会議を再考しました  
担当者会議の目的について考えさせられた  
専門職として関与する意味の再認識ができた

### 【介護関係】

カンファでどのような流れでどのような内容を話されているのかがわかった  
それぞれの立場であるべき姿や役割がわかった  
医療側の意見

今ある問題、具体的な解決方法をもっと議論できればと思う

職種によってのアプローチの違い

もっと寄り添ってその方を知る大切さを改めて感じた

CMは介護に当たりすべての職種の方とつながってはいけない

#### 【ケアマネ】

これからも研修に参加しようと思うきっかけになった

薬剤師のかかわりについてもう少し知るべきでした

連絡確認

連携のむずかしさ及び大切さ、方法

連絡方法を見直しできた

KJ法は意見が出やすい

自分の職場に立ち返りまずは足元から見直そうかと思った

多職種連携を行っていくためのCMの働きかけ

カンファとモニタリング、担当者会議の重要性

他職種の方の見方、気づかされることが多くあった

情報共有ツールの必要性を再確認

自分が何をすべきかを考えて行動する

連絡、みなさんもっとほしいと思っていると知った

もう少し極端な例でなくありそうな例の方がよかった

他職種の意見を聞いた CMとしての意見を言えた

自分で気づかない視点が理解できた 連携は大事

グループホーム管理者でこうした在宅の場面を目にして新鮮で貴重な体験だった

多職種の方の新鮮な意見が聞けて良かった

情報収集の必要性

#### 【ソーシャルワーカー】

自分の立場で日頃やっていることを再確認し心がける点があった

在宅での連携の重要性

様々な話が聞けた

自分が当たり前と思っていること(制度)を知らない職種もいることが分かった

CMの力量によりプランの質が左右されるのではないかと改めて感じた

#### 【その他】

他の方が何を考えているのかを知ることができた

医師も積極的に連携を取る必要がある、歩み寄る姿勢を持った方がいること

様々な職種の方の参加があったのでそれぞれの視点が面白かった

新たに学びはなかったがお互いに連携することが大切なことを再認識した



問5 実践できそうなこと自由記載

【医師】

いつでもできる

【薬剤師】

遠慮せずにどんどん連絡を取っていこうと思います

薬局がどういう形で加われるか追及していきたい

口を出すこと

現在の在宅業務でもすぐに実践できる。それぞれの専門性を生かした情報提供・連携

薬剤師としてはもう少し時間がたち、服薬に問題が出てから

今まで行ってきたことで…

【看護師・保健師】

担当者会議の大切さ、連携の重要性がわかり今後自分の立場を考え連携を取っていきたい

連携の取り方

連絡の大切さを改めて感じました

相手の職種と同じ方向を向いているか、家族・本人の思いをみんな理解しているか確認していこうと思いました

連絡を誰にでも(各サービス)伝えよう！

まだ未熟なので担当した利用者と医師の関係をしっかり把握しておこうと決めた

担当者会議の在り方を考えるきっかけとなった

担当者会議で活かしたいと思う

サービスを皆さんの生活実態を大切にすることがますます大事ということ

看護師として何ができるのか何を提供すべきかもっと考えていこうと思った

関わっている専門職個人の専門的な意見がとても大切だと気付いたのでどんどん意見を伝えていきたい

と思います

【リハ関係】

情報の共有と意欲的な情報収集

連絡をしっかり取り、情報共有

連絡の徹底

訪問リハビリの際、他職種の方に情報をわかるようにお伝えしたいと思います

担当者会議で

積極的に情報発信していく

いったん自宅に持って帰ったら考える

とにかく情報提供・情報共有

気づいたことを早急に多職種に連絡

横の連携をもっと意識していきます

日々の情報収集・情報提供

サービス担当者会で専門性を出しすぎず、出さな過ぎずやっていきたい

**【介護関係】**

担当者会議での報告方法、検討方法、目的等の立て方、組み立て方

情報共有

実際の現場にて報・連・相

気づきと報告

CMともっと連携を持つ

**【ケアマネ】**

ケアプランの在り方

連携の大切さ

情報共有

いろいろつなげていくことそして目標の設定の大切さ

情報共有の大切さを改めて感じました

自身も同じ場面になった時に今日のことが参考になりそうです 入院から退院になった時の在宅支援  
きちんとしたモニタリングを今後も行う

担当者会議の目的を明確にしたい

情報の入口の一本化の重要性

積極的にコミュニケーションをとる

日々どんどん連絡します

サービス担当者会議の目的を明らかにすること 情報共有の必要性

自分からも情報収集を行っていく

連携・連絡をまめにしていこう

連絡を密にとっていきたい

**【ソーシャルワーカー】**

明日より対応している利用者全てに本人だけでなく家族への話しかけは大切だと

退院カンファの場面

密なコミュニケーション

悪い例にならないようにしていきたい

連絡調整の充実

**【その他】**

ケアマネさんに対し細かいことでも報告し情報を共有する

きちんとした情報の共有

退院前の依頼時など

再認識したことがあり継続していきたいと思います

問6 今後の研修内容の希望 自由記載

**【薬剤師】**

人数を小分けにして顔の見える距離で

**【看護師・保健師】**

とても勉強になりました。ありがとうございました

あまりない機会ありがとうございました

【リハ関係】

医師の考え

リスク管理についての患者家族教育 連絡ツールの工夫(FAX対応等)

【ケアマネ】

事例検討(医療依存度の高いケース)

次回開催にも参加したい

#### 問7 その他自由記載

【歯科医】

最後のまとめの時間が短かった

【薬剤師】

大切な時間を使った割には内容がバラバラと薄くなった

何についてどの人について検討するのか焦点がぼけてしまった

担当者会議の開き方なのか連携なのか家族支援なのか新人CM支援なのか

とても良い機会をありがとうございました

良い場を与えていただきありがとうございました

またあったら参加したい

【看護師・保健師】

いろいろな職種の方の顔を見ることができ良かった

準備が大変だったと思います ありがとうございましたお疲れ様でした

このような会は大変でしょうが続けていってください

楽しく学べることができました ありがとうございました

意見をまとめてくれたファシリテータさんありがとうございました

【リハ関係】

貴重な機会ありがとうございました 運営ありがとうございました

大変学ばせていただきました 他職種の方とこれから情報を共有できる機会をいただければと思います

いろいろな職種から意見を聞いて良かった

グループワークをするならレベル分けした方がよい

参加者に事前にテーマに沿った意見をFAXでお願いしておきその生の声を研修に活かす

【介護関係】

劇がよかった

皆様お疲れ様でした

情報共有の大切さや各専門職が仕事に責任を持つことなど知っていたことですが改めて重要だということを実感しました

それぞれの専門職の視点から意見が聞け貴重な体験でした

とても充実した場になりました もっと勉強していかないと感じましたありがとうございました

ありがとうございました

**【ケアマネ】**

初回ですが参加してよかった

”心のわかる連携”この言葉が心に残りました

CM以外の職種も地域を支えています 別な視点からの研修企画も期待しております ありがとうございます  
ました

寸劇をやられたことで分かりやすくグループワークも進みやすいようでした 皆様演じるのがうまく感心  
ました

GWのグラドルールは司会に口にしてもらえると進みやすい

もう少し具体的に持ち帰りができるものもいい

**【ソーシャルワーカー】**

開催時間、スタート～終了が遅いため負担が大きい

劇が楽しかったです

**【その他】**

共通ツールが実現するといいと思いました